

## 平成 28 年度第 1 回東京都細胞検査士会 役員会議事録

日 時： 平成 28 年 6 月 18 日（土） 11：00 ～ 13：00

場 所： 慶応義塾大学信濃町キャンパス東校舎講堂

出席者： 浅見・阿部・池畑・石井・和泉・石山・五十嵐・稲垣・稲葉・上野・梅澤・岡・金室・河村・  
郡・笹井・佐々木・渋谷・庄野・鈴木・瀬田・宅見・長尾・中島(弘)・中島(研)・畠山・濱  
川・葉山・古田・藤田・藤山・町田・松原・三宅・向山・  
藪下・吉田・若槻

(あいうえお順) 38 名

当日欠席：青木・片山・小松

**物故会員報告**：川岸 克博 (CT 4530) 平成 28 年 5 月 13 日 逝去

黙祷が捧げられた。

議事録：石山 (庶務)

役員会の成立：会則に基づき 38 名の幹事・監事の出席により平成 27 年度第 3 回東京都細胞検査士会  
役員会は成立することが報告された。(庶務代表幹事 笹井)

議長選出：議長立候補者がいないため、庶務笹井氏が推薦され承認された。

## 議題

### 1. 会長報告

#### 日本臨床細胞学会報告

##### 1) 学会予定

- ・2016 年秋期大会 (別府) 11 月 18 日～19 日  
熊本大地震の影響は少ないので多くの参加を。(抄録締切り 6 月 23 日まで延期)
- ・2017 年総会 (大阪) 5 月 26 日～28 日
- ・2017 年秋期大会 (福岡) 11 月 18 日～19 日  
19 日午後、細胞検査士会創立 50 周年記念事業
- ・2018 年総会 (北海道・札幌)
- ・2018 年秋期大会 (東京)

##### 2) 第 57 回日本臨床細胞学会総会・第 19 回国際細胞学会

#### IAC 単位

- ①事前登録参加・当日参加 (1day チケット以外) : **33 単位**
- ②1day チケット参加 : **9 単位**
- ③Workshops (ワークショップ) : **2 単位**

Video microscopic tutorial (ビデオ顕微鏡チュートリアル) : **2 単位**

Meet the expert (ミート・ザ・エキスパート) : **2 単位**

**\*他の学術集会とは違う単位なので、注意してください。**

### 3) 庶務委員会

細胞検査士数：7,424名（認定9,364名）

CT（IAC）：4,784名

細胞診専門医数：2,831名（認定3,370名）

### 4) 技師賞

学術部門：松井成明氏（日本鋼管病院）

功労部門：片山博徳氏（日本医科大学多摩永山病院）

### 5) 細胞検査士の資格更新

細胞検査士の資格更新を4年から5年へ変更。

5年間で350単位が必要。（東京都臨床細胞学会の会員、5年間で125単位）

会費5年分。平成28年度合格者および平成28年度資格更新者から実施。

## 細胞検査士会の報告

### 1) 細胞検査士セミナー・ワークショップのお知らせ

- ・細胞検査士養成講習会 平成28年7月4日から2週間 東京医学技術専門学校  
実施委員長 伊藤 仁
- ・第72回細胞検査士ワークショップを平成28年7月23日（土）・24日（日）  
開催地：札幌医科大学（札幌市），実施委員長 田上 稔
- ・第71回細胞検査士教育セミナーを平成28年8月27日（土）・28日（日）  
開催地：日本教育会館（東京都），実施委員長 片山博徳（日本医科大学多摩永山病院）
- ・第72回細胞検査士教育セミナーを平成28年9月10日（土）・11日（日）  
開催地：松下IMPホール（大阪府），実施委員長 矢羽田 一信
- ・第73回細胞検査士ワークショップ 平成29年2月または3月の土日  
開催地：未定

### 2) 日本臨床細胞学会，前年度評議員数（正会員の8%以内）：444名（技師数：66名）

次年度評議員数：455名（技師数：85名）

学会への発言力強化のために，技師の評議員数を増やしていきたい。

是非正会員になって，評議員の申請を行ってほしい。

※今年度も日本臨床細胞学会の理事選がある。

前回の理事選：石井・小松・伊藤が当選している。

次期評議員の方々には，引き続き理事選の際にはご支援をよろしくお願いする。

### 3) ありかた委員会：細胞検査士意識調査のアンケートをHP上で実施中である。

回収率50%以上を目標としているが，現在2.8%で，東京は会員数が多いことから役員施設の会員や知合いの会員への協力をお願いする。

### 4) 細胞検査士会事業計画

- ・2016年6月5日（日） 初心者細胞検査士養成ワークショップ  
新潟大学医学部 竹中 明美
- ・2016年10月第1週，第2週の予定 細胞検査士養成ワークショップ（第1.2回）
- ・2017年2月25，26日 口腔・婦人科ワークショップ（第1.2回）（東京：日大板橋）

## 5) 細胞検査士会創立 50 周年記念事業のお知らせ

細胞検査士会が平成 29 年（2017 年）に創立 50 周年を迎えるにあたり、次のように「細胞検査士会創立 50 周年記念事業」を実施する。

### 1. 目的

細胞検査士の更なる社会的な認知度と地位向上を目的とし、医療スタッフ の一員として細胞検査士が結束して社会にアピールする事業を実施する。

### 2. テーマ

「細胞検査士会 50 年（半世紀）の足跡,そして新たなる飛躍をめざして」

### 3. 日程

平成 29 年 11 月 18 日（土）～19 日（日）

第 56 回日本臨床細胞学会秋期大会（福岡県）

### 4. 記念事業

式典、表彰、公開講座、検査展、懇親会、記念誌発刊、その他 50 周年記念に相応しい事業を実施する。懇親会は 19 日 PM 開催、400 名の参加を目指している。

**当日の最終便に充分間に合う日程なので、東京都からも多くの方に参加を！**

## 東京都臨床細胞学会の報告

### 1) 会員数（2016 年 6 月現在）

名誉会員 21 名、功労会員 15 名、医師会員 443 名、細胞検査士会員 1,009 名

### 2) 第 35 回東京都臨床細胞学会総会・学術集会

2016 年 7 月 10 日（日）、12:00～17:00

東京医科大学病院（6 階 臨床講堂）

学会長：石井 保吉（こころとからだの元気プラザ）

## 2. 平成 27 年度各委員会・事業報告

### 学術委員会事業報告

#### 1) 第 45 回東京都細胞検査士会学術研修会 開催（第 10 回中皮腫細胞診セミナーとの合同開催）

テーマ：体腔液細胞診

日 時：平成 27 年 5 月 23 日（土）、13:55～17:25

会 場：帝京大学 臨床大講堂

参加人数：313 名

内訳；第 45 回東京都細胞検査士会学術研修会参加 187 名

第 10 回中皮腫細胞診セミナー参加 126 名

#### 2) 第 46 回東京都細胞検査士会学術研修会 開催

テーマ：婦人科細胞診

日 時：平成 28 年 2 月 13 日（土）、13:55～17:20

会 場：慶應義塾大学信濃町キャンパス東校舎講堂

参加人数：231 名

### 広報委員会事業報告

#### 1) ホームページ（HP）管理の充実

「2015 LOVE49 キャンペーン」、学会・研修会の年間行事予定、幹事名簿、会長挨拶、総会・役員会の議事録、各種研修会情報、研修会アンケートに関する情報などを掲載した。

## 2) 子宮の日の活動

4月11日(土)に「子宮の日の活動 2015 LOVE 49 キャンペーン」として子宮頸がん検診の啓発につながる資料の配布を行った。大丸松坂屋上野店と中野駅北口協定広場の2カ所で、主に子宮頸がん検診対象者に手配りで配布した。街頭活動に参加した人数は41名

## 3) がん患者大集会への協力

第11回がん患者大集会に11名が参加した。

## 4) 広報幹事会の開催

幹事会を2回開催した。

4月11日(土)に「子宮の日の活動 2015 LOVE 49 キャンペーン」として子宮頸がん検診の啓発につながる資料の配布を行った。大丸松坂屋上野店と中野駅北口協定広場の2カ所で、主に子宮頸がん検診対象者に手配りで配布した。また、残りの資料は各施設および各種学校にて配布(下記参照)。配布物は「LOVE49 ニュースレター 2015 春」、細胞検査士会作成の「ハローキティカード」とポケットティッシュ、サラヤの塩飴(協賛品)。

当日は小雨の中、大丸松坂屋上野店21名、中野駅北口協定広場20名、合計41名の方々に参加していただき、2,000部の資料を配布した。

## 2015年東京都細胞検査士会 第11回がん患者大集会の活動報告

11月15日(日)、第11回がん患者大集会が開催された。メインテーマは、「いのちに希望を-part2 がん対策基本法改正に向けて」で、日本臨床細胞学会細胞検査士会の名称で後援および協力として9名が参加した。当日は9時に会場で集合し、受付と写真撮影、会場案内などを担当した。

## 中間報告：2016年東京都細胞検査士会 子宮の日の活動報告

平成28年4月16日(土)例年通り大丸松坂屋上野店と中野駅北口協定広場の2カ所で、「子宮の日の活動 2016 LOVE 49 キャンペーン」として子宮頸がん検診の啓発につながる資料2,000部を配布した。

## 国際委員会事業報告

1) 情報交換会：第56回 細胞学会(春)、第54回細胞学会(秋)

2) 国際学会他：第7回日-台-韓 細胞診セミナーへの協力

## 日・台・韓細胞検査士合同セミナー3国代表者会議の報告

(第7回日・台・韓細胞検査士合同セミナー(平成27年3月21日)にて)

① 参加人数(115人)：日本73名、台湾18名、韓国24名、東京都細胞検査士会からは8名参加

②平成27年3月21日、九州大学コラボレーションIにて開催した第7回日・台・韓細胞検査士合同セミナーにて、3国代表者会議を開催した。

③平成28年は第19回国際細胞学会が横浜で開催されるため、第8回日・台・韓細胞検査士合同セミナーは、一回休んで翌年の平成29年2月に開催することに決定した。

④年度末ギリギリの開催は、会計報告上問題が多いため、できれば2月の開催が理想的である。

⑤第8回日・台・韓細胞検査士合同セミナーの会期は、3国の代表者でメールにて決定する。

⑥会の運営費は基本的には会費により賄う。

⑦3 国間覚書については、MOU という公式なものは作成せず、現行のスタイルを踏襲する。

## 総務委員会事業報告

第1回総務委員会を開催

- 1) 各委員会からの細則案の収集
- 2) 各委員会へのヒヤリング
- 3) 東京都臨床細胞学会年会費について
- 4) 東京都細胞検査士会学術研修会参加費について

今年は選挙の年、東京都は1,009名で人数割の割当てがある。前回同様の選挙を予定。

## 庶務委員会事業報告

- 1) 平成27年度役員会議事録作成（第1回・第2回・第3回）
- 2) 平成27年度総会議事録作成（第1回・第2回）
- 3) 庶務委員会内規案作成
- 4) 第1回、第2回、第3回役員会、第1回・第2回総会の開催運営
- 5) 新幹事委嘱状の発行

## 3. 会計報告

収入は4,512,082円、支出は635,268円で、次年度繰越金は3,876,814円になった。

## 4. 監査報告

- ・事業監査：「子宮の日の活動」「がん患者大集会協力」など役員を中心として役員以外の方の協力を得ながら活発な活動を行っていると感じた。
- ・会計監査：帳簿類の監査を行い、問題なく運営されていることを確認した。

## 5. 日本臨床細胞学会細胞検査士会役員選挙について

今回、選挙管理委員会を立ち上げ、総務および庶務の代表幹事が担当する。

- 1) 前回と同じ方法で行う。
- 2) ホームページで公募するので、東京都から多くの役員を出すためにご協力ください。
- 3) ご意見・ご要望はホームページよりお寄せください。

## 6. 東京都細胞検査士会役員改選について

- 1) 前回と同じ方法で行う。

## 審議事項

### 1. 東京都臨床細胞学会年会費について

東京都臨床細胞学会は今年5月末にNPO法人になり社員の枠組みの中に医師・技師が入った。現在、年会費は正会員4,000円（医師）、3,000円（技師・その他）である。東京都細胞検査士会では会費は徴収しておらず、東京都の臨床細胞学会からの助成金と研修会参加費で活動している。前回の総会で、学会運営の立場を同等にするためにも現在、医師と技師の会費を同額にすること（年間1,000円の値上げ）を提案し、会場とホームページでパブリックコメントを求めたが、現在反対意見はない。承認された場合は、東京都細胞検査士会への助成金は現在の20万円から70万円に増額することが、6月8日の東京都臨床細胞学会の理事会において検討されている。

- ・関東連合へ各会員500円を徴収されており、東京都として年約70万円出している。
- ・子宮の日の活動日5万円は助成金とは別で、事業案を提出すればそれ以上の額をいただけることに。

その際は、東京都臨床細胞学会協賛と名前を入れる。

○会長は、1,000 円の値上げを議事に諮り、賛成多数で承認された。

・今後の東京都細胞検査士会研修会費の値下げも検討される。

## 2. 東京都臨床細胞学会会長支援積立金について

① 現在の積立金 30 万円を石井会長に振り込んだ。

② 2 年後に小松京子氏が学会長の予定である。年間 15 万円を積立て 30 万円とする。

・将来的には、東京都臨床細胞学会より費用を負担して貰うことも考えられる。

○会長は、小松学会長の支援金年間 15 万円の積み立てを議事に諮り、賛成多数で承認された。

## その他

平成 30 年以降の学術研修会実施委員長について（学術代表幹事 松原）

阿部氏、郡氏、町田氏、岡氏、中島氏を候補者として挙げる。

○議長は、実施委員長候補者 5 名について議事に諮り、賛成多数で承認された。

・実施担当の順番については後日決めることになった。

役員交通費について（会計代表幹事 五十嵐）

懇親会参加の講師の参加費を役員交通費 500 円×役員会参加人数で賄っているが、このままで良いかどうか。懇親会に参加しない幹事には 500 円を渡しても良いのではないか。

○議長は、交通費の取り扱いについて議事に諮り、交通費をいただきたい方は、五十嵐会計幹事代表に申請して貰う。申請のない方については今まで通り懇親会に使わせていただくことで承認された。

## 石井日本臨床細胞学会理事

日本臨床細胞学会理事会において、学会長を細胞検査士が担っても良いのではないかと意見があった。4・5 年内になんとか現細胞検査士会会長の伊藤氏を学会長にしたいので理事選をよろしく願います。